イモバックスポリオワクチンの予防接種を受けられる方へ

<予防接種を受けるときの注意>

- ① 今回受けようとしているイモバックスポリオワクチンの必要性や副反応について不明な点がある場合は、予防接種を受ける前にお医者さんに相談しましょう。
- ② 受ける前日は入浴(またはシャワー)をして、体を清潔にしましょう。
- ③ 当日は体調をよく観察して、普段と変わったところのないことを確認してください。
- ④ 清潔な着衣をつけましょう。
- ⑤ 予診票は接種してくださるお医者さんへの大切な情報です。正確に記入するようにしましょう。
- ⑥ 予防接種を受ける方がお子さんの場合、母子手帳があれば持っていきましょう。
- ⑦ 予防接種を受ける方がご婦人の場合、あらかじめ約1カ月間は避妊しておきましょう。

<予防接種を受けることができない人>

- ① 明らかに発熱のある人(37.5℃以上)
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③ 過去にワクチンの接種を受けて、アナフィラキシーを起こしたことがある人 なお、他の医薬品投与をうけてアナフィラキシーを起こした人は、お医者さんに予防接種を受ける前にその旨を 伝え、判断を仰いでください
- ④ 妊娠していることが明らかな人(ワクチン接種後は、約2カ月間の避妊が必要です)
- ⑤ その他、お医者さんが予防接種を受けることが不適当と判断した人

<予防接種を受ける際に、お医者さんとよく相談しなければならない人>

- ①心臓血管系疾患、腎臓病、肝臓病や血液の病気などの人
- ② 発育が悪く、お医者さんや保健師さんの指導を継続して受けている人
- ③ 未熟児で生まれて発育の悪い人
- ④ カゼなどのひきはじめと思われる人
- ⑤ 以前に予防接種を受けたときに、2日以内に発熱、発疹、じんましんなどのアレルギーを思わす異常がみられた人
- ⑥ 薬の投与又は食事(鶏卵、鶏肉など)で皮膚に発疹が出たり、体に異常をきたしたことのある人
- (7) 今までにけいれんを起こしたことがある人
- ⑧ 過去に本人や近親者で先天性免疫不全と診断されたことのある人
- ⑨ 家族の中で、又は遊び友達、クラスメートの間に麻しん(はしか)、風しん、おたふくかぜ、水痘(みずぼうそう)などの病気が流行しているときで、まだその病気にかかったことがない人
- ⑩ 妊娠の可能性のある人(ワクチン接種後は、約2カ月間の避妊が必要です)
- ① 気管支喘息のある人

<予防接種を受けたあとの注意>

- ① イモバックスポリオワクチンの接種を受けた後30分間は、病院にいるなどして様子を観察し、お医者さんとすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- ② ワクチン接種後24時間は、副反応の出現に注意しましょう。
- ③ 接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすることはやめましょう。
- ④ 接種当日は接種部位を清潔に保ち、いつも通りの生活をしましょう。ただし、はげしい運動や大量の飲酒は 避けましょう
- ⑤ 万一、高熱やけいれんなどの異常な症状が出た場合は、速やかにお医者さんの診察を受けてください。
- ⑥ 接種後2カ月間は妊娠しないように注意してください。